

委員会行政視察実施報告書

(視察箇所ごとに作成、行数は任意で追加)

委員会名	議会運営委員会
参加委員 ◎委員長、○副委員長	◎齋藤 仁一 ○小島 雄一 渡部 一樹 蛭川 靖弘 菊地 とも子 長澤 勝幸 伊藤 弘明

1 本市の課題と視察の目的

議会運営（改革）に係る取組について、安来市議会において取り組まれている「議会報告会（意見交換会）」、その他、同市で取り組んでいる事項について、その進捗と状況を視察研修し、本市の議会運営（改革）の参考とするため研修を実施。

2 実施概要

実施日時	視察先	島根県 安来市
令和元年 10 月 25 日（金） 10 時 04 分～11 時 32 分	担当部局	安来市議会（議会運営委員会、広報広聴委員会）
視察項目	議会報告会（意見交換会）など議会運営（改革）の取組状況について	
報告内容	<p>1 議会報告会（意見交換会）について</p> <p>○実施（運営）方法、テーマの設定</p> <p>基本的に年 2 回の実施を目標としている。</p> <p>第 1 1 回（H29. 4 月）開催までは、議会改革特別委員会（5 名）が、第 1 2 回（H30. 4 月）開催以降は、広報広聴委員会（7 名）が運営を所管。</p> <p>地区交流センター（地区公民館）をローテーションにより持ち回りで開催。各班 4 名の 5 班体制。</p> <p>3 月に議決される当初予算と 9 月に認定される決算審査が毎回既定のテーマ。その他は、その時期に適した話題・議会活動の内容を選定している。</p> <p>○参加者の募集・選定状況</p> <p>議会だより、議会HP。また、各家庭に光ファイバーが設置されており、これに行政告知端末を取り付けているため、これを活用。ケーブルテレビの活用。また、開催地区の地元議員による呼び込み等働きかけにより参加者を確保。</p> <p>○議員の役割分担及び意見等の集約・対応</p> <p>広報広聴委員会委員が各班の班長。司会、説明者、答弁者、記録者を分担。</p> <p>各班長が、報告書を作成し提出し、その後、報告書に基づき、精査した項目を執行部へ伝えている。要望というものではおかしいのではないかと議論があり、現在は、報告という形式をとっている（議長⇒市長への文書対応）。</p> <p>○課題等</p> <p>参加者の募集については、課題と捉えている（概ね 1 回 7 0 名程度）。また、ばらつきがあるため、今後、開催方法やテーマ等に工夫が必要と考えている。例としては、参加対象者を限定し、テーマを設定したうえで意見交換をする方法など。</p>	

2 決算特別委員会の常任委員会化（検討中事項）

○経過

現在、決算審査は、特別委員会（8名）で行っている。予算審査は、議長を除く全議員による「予算委員会（常任委員会）」で行っている。

予算決算を同じ議員で行うのが良いのではないかとの意見から、鳥羽市、四日市市を視察。常任委員会の「予算決算委員会」とすることを検討中。

議員間討論の深まり、委員会の活性化につながっていくことが考えられ、そのような流れになれば、議会報告会にたよることなく委員会でもってその機能を果たすことができるようになるのではといったことが期待されている。

○審査方式

審査方式については、「分科会」「全体会」方式。

○所管についての検討

現行の予算委員会は、一般会計予算のみ所管。分科会方式の採用により、特別会計、企業会計を含めることを検討。

○審査の流れ

予算決算議案の場合、まず、本会議で同委員会へ議案を付託後、全委員が出席する前期全体会を開催。各分科会（総務企画分科会、文教福祉分科会、地域振興分科会）へ担当する議案を送付。

各分科会で審査が行われた後、後期全体会を開催。分科会委員長報告、委員長報告に対する質疑、議案審査、自由討議、予算決算委員会としての採決を行う。

○その他

委員会条例の改正等の手続。

「分科会」「全体会」方式の採用については、執行部との共通認識を図る。



考 察 (まとめ)

議会報告会を基本2回実施していることは、本市議会と比べるとその労力も大変であると感じた。ただ、参加者の固定化など同じ課題もあることが浮き彫りになった。打開策として、業種、団体別などの開催について検討しているとのことであるが、これは、本市議会各常任委員会が既にそのような対応を取りながら進めていることは、意味があると確認できた。また、決算審査を特別委員会として審査しているものを常任委員会としてできないか検討中とのことである。現在は9月議会での審査、12月議会での報告ということで（本市議会も同）、これでは、次年度の予算編成に生かされないため（既に骨格は決定されている）、生かすためには、9月議会での対応を考えているとのことであり、このことは、本市議会でも検討をしなければならないと感じた。

※視察先の写真、資料等の添付